

経営比較分析表（令和2年度決算）

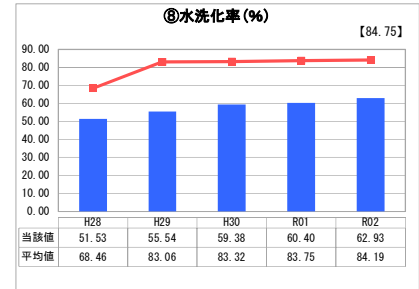
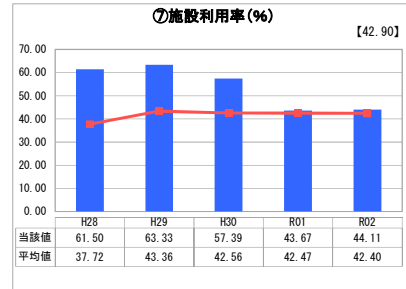
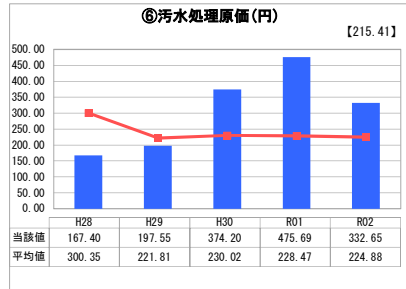
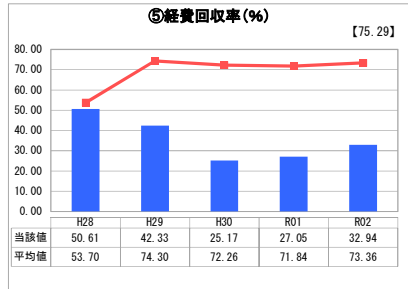
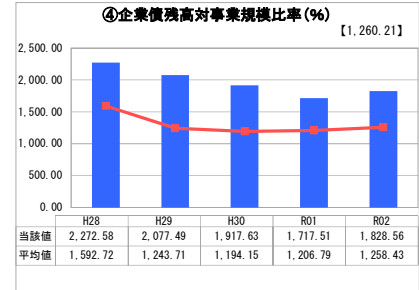
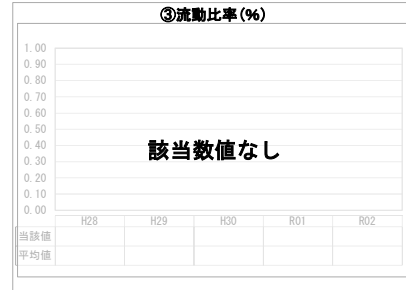
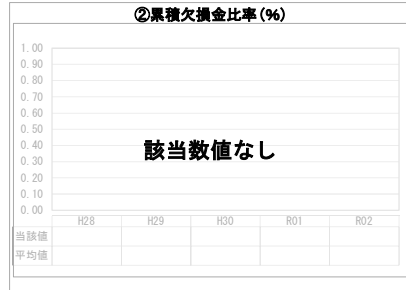
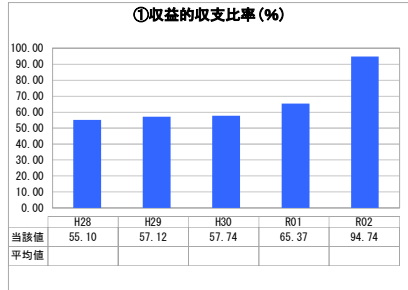
熊本県 南関町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金 (円)
-	該当数値なし	26.28	100.00	3,360

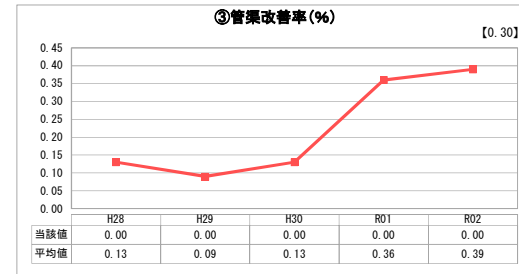
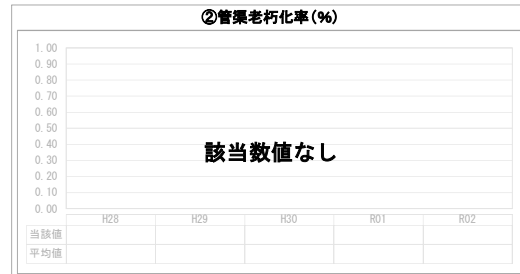
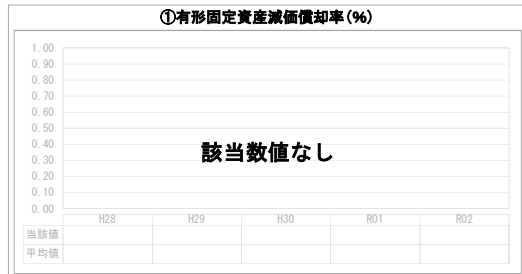
人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
9,450	68.92	137.12
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
2,460	1.11	2,216.22

グラフ凡例	
■	当該団体値 (当該値)
—	類似団体平均値 (平均値)
□	令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は一般会計繰入金の増加に伴い改善が見られるが、③水洗化率及び⑤経費回収率は低い値となっている。④企業債残高対事業規模比率は、類似団体平均値を大きく上回っている。

令和2年度下水道加入状況
 処理区域内人口 2,460人
 下水道普及人口 1,548人 普及率62.9%

(今後の対策)
 令和2年度に経営戦略の策定を行った。下水道接続への加入促進を行い、令和4年度から上下水道審議会にて料金改定について協議を行う。維持管理についても見直しを行い、経費の削減に努める。

2. 老朽化の状況について

平成14年4月に供用を開始し、18年経過をしている。令和元年度に下水道施設ストックマネジメント計画を策定しており、令和3年度までに精査した内容をもとに、令和4年度以降順次老朽化対策を行う。

全体総括

下水道処理区域の面整備については完了しているが、今後は老朽化対策費用の増加が見込まれる。適切な維持管理を行いながら、中長期的な施設の更新を行っていくよう努める。
 今後の経営については、策定した経営戦略に基づき、加入促進や料金改定等を検討し、また維持管理費用についても経費の削減に努めることで健全な経営を目指し、安全で安定した事業の継続に努める。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。